

Kanon

神奈川県
合唱連盟
機関情報誌

2017年度
夏号
No.98

カノン

発行:2017.7.10

合唱人の心ひとつに感動の3日間 ～ワークショップ史上に残る歴史的な大成功!～

5月3,4,5日の3日間に亘って、神奈川県合唱連盟が一丸となって臨んだ全日本コーラスワークショップ。全国45都道府県、延べ3,500人(特別演奏会入場者数を含む)のご参加を頂き、大成功のうちに終了することが出来ました。県内からも沢山の合唱を愛する方々にご参加頂きました。改めて御礼申し上げます。

また、準備段階より事務局を中心に理事、主事の方々には大変なご苦勞をおかけしました。県連と致しましても、未曾有の大イベントでしたので、その仕事量はすさまじく、それを日々処理していく激務は、長い県連の歴史の中でも過去に経験の無かったものだったと思います。皆様のお働きがなければ実現しなかったワークショップでした。

神奈川県立音楽堂を中心に、青少年センター、横浜市教育会館の3会場に分かれ、コンクール課題曲講習会や、「世代を超えて響き合うコーラス」をテーマに様々な曲の講習会が開催されました。お招きした講師陣は、日本を代表する雨森文也、清水敬一、武田雅博、辻 秀幸の各先生方。いずれの講座も魅力溢れる、そして沢山の学びを頂いた有意義な時間となりました。大人も子供も入り交じって合唱をする喜びを沢山味わう事が出来ました。

満席となった成果発表は、日本女子大学附属高等学校コーラスクラブと清泉女学院中学高等学校音楽部の歓迎演奏が花を添え、それぞれの充実した演奏によって演奏会としても十分に楽しむ事が出来た内容の濃い時間でした。

終演後、高校生が企画運営をしたロビーコンサートも立錫の余地のないほどの大盛況で盛り上がりました。皆で歌った「大地讃頌」「いざ起て戦人よ」「鷗」「ハレルヤ

コーラス」「夜のうた」。皆の笑顔が素敵でした。歌いながら涙している人も・・・合唱が、人々の心を一つにした感動の時間でした。高校生諸君!素敵なコンサートをありがとう。また一緒に歌いましょう。

イギリスから特別講師としてお招きした Nigel Short 先生は、その温かなお人柄と、音楽に対する深い愛情が印象的でした。今回、特別演奏会として「メサイア」全曲演奏の指揮をご快諾頂き、通常のワークショップよりも長い一週間のご滞在でしたが、その間、時差と戦いながら、休むことなくフル稼働でリハーサルと本番指揮、翌日からのメサイア講座、合唱クリニックをご指導頂きました。ワークショップ全体にとりましても、この特別演奏会が大きな柱となり、3日間を格調高い、そして活気あるワークショップに引き上げて下さいました。2019年には手兵のアンサンブル“Taenebre”を引き連れて再来日が予定されています。県立音楽堂でも演奏会を企画してみたいとのことでした。楽しみです。

最終日もワークショップとしては珍しい企画の合唱クリニック、指揮者講習会が行われ、沢山の受講生、聴講生にご来場頂きました。指揮者講習会は来年の広島開催のワークショップに受け継がれます。

今回のワークショップを終えて、神奈川県合唱連盟の皆さんの結束力、実行力、優しい心、合唱への深い愛情を沢山感じる事が出来ました。これに勝る物はありません。この成功が連盟の将来を明るく照らし、神奈川県合唱が益々発展していく事を願っています。

神奈川県合唱連盟理事長 松村 努

第27回コーラスワークショップ in 横浜

5/3 水

課題曲講座

オープンシンキング 雨森 文世 先生



のっけからホワイトボードを使ってレクチャーの雨森先生。講座をひとつ得したような気分のオープンシンキングでした。

F2 (Ave verum corpus) 武田 雅博 先生



武田雅博先生のプーランクの世界の解釈に驚きました。こんなに明るい人間的なプーランクを感じることができてよかったです。(群馬県 30代女性)

Nコン課題曲 (高校) 清水 敬一 先生

清水敬一先生はいつも熱い。動きも顔の表情もエネルギッシュです。400人余りの心が一瞬でひとつになりました。



F4 (朱の小箱) 雨森 文世 先生

自分達の指揮者とは違うアプローチが新鮮でした。なんとなく感じていた部分がくっきりしてきて、ここから完成させていくのが楽しみになりました。

(神奈川県 40代女性)



メサイア特別コンサート

チケットは完売、会場はびっしり超満員。全員全曲暗譜の素晴らしい演奏に、拍手が鳴り止みませんでした。音楽堂の伊藤館長は「感無量です。」お客さまからも「演奏者の熱意が充分伝わりました。高校生の頑張りには感動!!」という声。売れ行きを心配していたことが嘘のようです。



5/4 木

オープンシンギング Nigel Short先生

二日目のオープンシンギングはNigel Short 先生によるスコットランド民謡の“My Bonnie”。Bの発音で手を叩くことから始まり、膝を叩いたり椅子から立ち上がったたり、だんだん忙しくハードルが高くなってきて、とうとうShort先生も間違えてしま



まい、会場は笑いの渦に。体も心も楽しくほぐれました。

「中田喜直作品講座」辻 秀幸先生

中田先生の黄色い本に合わせ、鮮やかな花柄の黄色いシャツで登場された辻先生に、集まった皆さんも目を奪われて…そんなインパクトのある中で始まった講習会。初めは緊張のせいか、ちょっと抑えた「忘れなぐさ」でしたが、3分に一度の大爆笑の講習は皆さんの心をあつという間に一つにしていきました。詩の美しさがメロディーに寄り添うように変化していくのが手に取るようにわかります。ただ歌えばいいのではなく、合唱として心を合わせる事の大切さまで教えてくださいました講習会でした。♪とにかく楽しいの一言です。笑わせていただきながらも、ポイントはしっかり厳しく教えてくださいました。大きな体から細かいニュアンスを表すパフォーマンスは忘れません！

(東京都 60代女性)



「メサイア講座」Nigel Short先生



メサイアの中の名曲3曲の講習。客席で全体が丸くなるような配置になり、お互いの声をよく聴くように歌いました。先生も客席に降り、各パートの中に入って歌うなど、熱心に指導されていました。イギリスならではのジョークやダメなときのものまねジェスチャーが面白く、とてもフレンドリーな雰囲気を楽しかったです。

(神奈川県 40代女性)

「夕焼け・くちびるに歌を講座」武田 雅博先生



夕焼け・くちびるに歌を：取り敢えず歌ってみましょうと始まった演奏が、とても上手で驚きました。いい声の方達がよく練習して集まったようです。弦楽五重奏も美しく贅沢な時間でした。(岡山県 30代男性)

「日本の四季講座」清水 敬一先生

ジュニアと大人と一緒に歌う機会はなかなかないので、貴重な機会だったと思います。ちょっと難しいところもあったけれど、ジュニアも一生懸命よく歌っていました。



成果発表コンサート



歓迎演奏は日本女子大附属高等学校コーラスクラブと清泉女学院中学高等学校音楽部。透き通った爽やかな歌声が素敵でした。どの講座も舞台には受講生がいっぱいで、演奏も素晴らしく、大入りのお客さまも盛り上がっていました。

ロビーコンサート

ロビーコンサートは、高校生の楽しい企画が盛りだくさん。オリジナル振り付けのパフォーマンスが飛び出すと、階段に鈴なりのお客さまがどっと沸き返ります。全員合唱では講師の先生方の指揮で「大地讃頌」「いざ起て戦人よ」等、ロビーが一体となって次々と歌が続き、金管も加わってShort先生の「ハレルヤ」も。歌っている方達の顔はこれ以上ないくらい晴れやかでした。「夜のうた」では胸がいっぱいになって涙が出てきてしまいました。たくさんの人と声を合わせられるって幸せですね。



5/5 金

合唱クリニック

Nigel Short先生

大岡山ユースは東京の合唱団でメンバー構成はほぼ大学生。年齢の若い合唱団です。Short先生は「となりのメンバーと息をあわせること・常に冷静であること・皆で音楽を共有し、曲の思いを伝える」など、たいへんわかりやすく丁寧に指導してくれました。このクリニックを受けられたことは僕たちにとって、とても有益なことでした。



大岡山ユース



県立湘南高校合唱部



雙葉学園聖歌隊+ヴォーカルアンサンブル・ヴィクトリア

辻 秀幸先生

ずっと練習してきた曲をまな板に乗せるのはちょっと複雑な気持ちもありましたが、ユーモアたっぷりの辻先生のご指導に、リラックスした雰囲気の中、歌うためのイメージを持つことなど、いつも言われている課題の再認識と新たな発見の多くあった充実した時間でした。



コールミント

清水 敬一先生



桐光学園高等学校合唱部



指揮者講習講座

辻 秀幸先生

初対面の合唱団を前に、指揮者の鼓動が聴こえそうなムードで講習会は始まりました。でも、辻先生の「もっと自信もってよ。堂々といつものように振ればいいでしょ」その一言で、肩の力も抜け、固まった音楽がほどけてゆき・・・合唱は、歌い手と指揮者の間の空気が柔らかくないと飛び立てないんだと実感しました。



(熊本県 左座 守さん)



(神奈川県 和田 智子さん)

清水 敬一先生

敬一先生の熱血指導、それぞれの受講者の個性をくみ取ってとても丁寧で親切です。温かい愛情を感じました。(千葉県 40代女性)指揮者によってすなりと入っていきなり、うん?と思うところもあったり、同じ曲でもずいぶん違うのがよくわかりました。敬一先生の指導で劇的に変わるという感じではなかったですが、徐々に気持ちものってきて、成果発表では気持ちよく歌えました。(神奈川県 50代女性)



(千葉県 堀野 直美さん)



(広島県 辻 猛夫さん)

スタッフ＆事務局裏話苦労話

受講申し込みのデータ入力や入金の確認、受講票の作成や発送等々、準備の仕事は山のようにあり、早出、残業、自宅持ち帰り、休日出勤しても追い付かない状況でした。

おかあさんコーラス県大会当日にパソコンを持ち込み、出演の合間に当日券売り場でデータ入力をしたこともありました。忙しかったですが、スキルアップができたりチームワークもよくなって充実した時間でした。(事務局スタッフ)

3日間とも日焼けしそうなほどいいお天気。毎朝8時前から集合してとにかく笑顔で!ところがけました。仕事しながらスタッフ同士の交流もできて楽しかったです。(当日スタッフ)



第40回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会

新緑の美しい中、「第40回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会」が4月22日（土）、神奈川県立音楽堂で開催されました。

選考委員は、相澤直人先生、足達勝子先生、田中登志生先生、田中奈美子先生、仁階堂孝先生の5名の方々です。

今年は21団体が参加、関東支部大会出場を目指し、邦人作品をはじめ、民謡やわらべうた、民族音楽など様々な趣向を凝らした演奏が披露されました。

昨年の全国大会に出場された「ボカ・グランデ」「あんさんぶる“風雅”」「ママ・マルベリー」「湘南はまゆう」の4団体には、プログラムの最後に招待演奏をしていただきました。

今回は5月3日～5日まで開催の「コーラスワークショップ in 横浜」をより楽しむために「みんなで歌うコーナー」を設けました。松村理事長の指揮・指導、織田祥代先生のピアノで中田喜直作曲の「忘れなぐさ」他3曲を歌う企画。的を射た楽しい練習で会場は盛り上がり、あっという間に時間が過ぎました。

「みんなで歌うコーナー」終了後に優秀賞、優良賞が発表され、大きな拍手や歓声があがりました。

表彰後、関東大会への推薦団体のくじ引き、ポイント賞の発表、ほほえみ賞の抽選が行われました。

選考、抽選結果は以下の通りです。（出演順）

優秀賞 …… 緑フラウエンコール
コールミント
コール高森
桐蔭学園「桐響会」
女声合唱団「松」^{SHO}

優良賞 …… コール・リリカ
まどかコーラス(♪)
逗子女声合唱団(♪)
コール・モモ

ポイント賞 …… コール・モモ

ほほえみ賞 …… 鶴沼エコー

関東支部大会は、7月1日（土）、2日（日）栃木県総合文化センター〔栃木県宇都宮市〕で行われ、優秀賞5団体、優良賞から抽選の2団体（♪印）、ポイント賞、ほほえみ賞の計9団体が出場します。

来年の第41回大会は、やまと芸術文化ホールで開催されます。多数の合唱団のご参加をお待ちいたしております。

（実行委員長 山本 美千代）



選考委員の先生方



表彰式



おしゃれなパフォーマンスの鶴沼エコー
（ほほえみ賞）



みんなで歌うコーナー



みんなで歌うコーナー
指揮：松村先生 ピアノ：織田先生



実行委員のみなさん

2017年度神奈川県合唱連盟定時総会報告

2017年度神奈川県合唱連盟定時総会は、5月27日(土) 10:00より、かながわ県民センターホールにて開催されました。加盟総数319会員の内、出席159会員、委任状116通の合計275会員の出席により総会は成立しました。

総会の開会にあたり、松村理事長から5月3日～5日に開催した全日本コーラスワークショップの開催報告と御礼を含めて挨拶がありました。続いて当連盟の相談役でもある朝日新聞横浜総局長の藤原 泰子様からご挨拶をいただきました。

議長に湘南市民コールの門井 淑治さんが選出され、書記に鶴沼エコーの志賀 寛子さんが任命されました。

2016年度事業報告、同収支決算報告、および同監査報告が行われ、それぞれ承認されました。

続いて2017年度事業計画(案)、同収支予算(案)の審議が行われ承認されました。

上記の報告・審議の中では、「神奈川県立音楽堂への要望事項の随時提案」、「会計監査における金額の収支以外の項目(直間比率等)の監査」、「2016

年度総会時の貸借対照表(2016年3月7日)と今回改訂された貸借対照表(2016年3月31日)の差額」、「メサイア他のイベントでの参加募集(公募)方法」等について質疑応答が行われました。

審議終了後、「大学会員理事の交代」、「新規加盟会員の紹介」、「全日本合唱連盟創立70年記念事業の紹介」、「ルネサンス・ポリフォニー選集の価格修正」、「神奈川県立音楽堂の休館に伴う2018年度イベントの日程と会場」の報告が行われ、総会を終了いたしました。

2017年度は10の主催・受託事業が予定されております。これらの事業は会員皆様の絶大なご協力によって成り立っております。各事業とも、より意義のある、そしてより楽しいものにしていきたいと取り組んでおります。みなさまの一層のご協力をお願いいたします。

(事務局長 岩淵 正観)

*来年度の定時総会は、5月19日(土)開催予定です。



新理事紹介



氏名	林 亜美
所属合唱団	鎌倉女子大学合唱団
パート	ソプラノ
趣味・特技	お菓子作り
抱負	1年間ではありますが、 よろしくお願い致します。



氏名	菅谷 嘉斗
所属合唱団	横浜国立大学グリークラブ
パート	セカンドテナー
趣味・特技	おいしいものを食べる ことです。
抱負	微力ながら、お手伝い させていただきたいと思 います。よろしくお願いします。

リレーエッセイ No.16 指揮者の『ここだけの話』



指揮者だからこそ味わえる・・・味わってしまうおもしろエピソードを
リレー形式で書いていただく人気のコーナー。今回は 平井 保 先生です。

君の棒は19世紀の棒だ！

50 年以上に亘り人生と音楽の師である吉田 孝古磨先生からバトンを受け取り、その重さがズシンとききました。

さて、来年喜寿を迎えるこの歳まで合唱を続けてこられたのは、幾多の恩人の支えがあったのは言うまでもない事。その方々の貴重な教えは、ある時は崖から突き落とされるような強烈な言葉であったり、励ましであったりした訳です。

私が初めて指揮について考えるようになったのは、公私に亘り師として、あるいは兄貴として尊敬する M 先生の「お前の指揮では、歌っている子供達が可哀想だ」という言葉でした。演奏会には必ずいらして、その夜に強烈な指導が入ります。悲しいやら有難いやら。ただ、その後「私が指導を受けている先生に教えて頂けるか聞いてみよう」と、連れていかれたのが、当時東京芸大指揮科の教授だった金子 登先生のご自宅でした。

「振ってみなさい」と示されたのがヴェルディのレクイエム第一楽章。振り始めて1分も経たない内に、私の人生を変えた「君の棒は19世紀の棒だ！」の一言。それで終わり。入門は出来ませんでした。

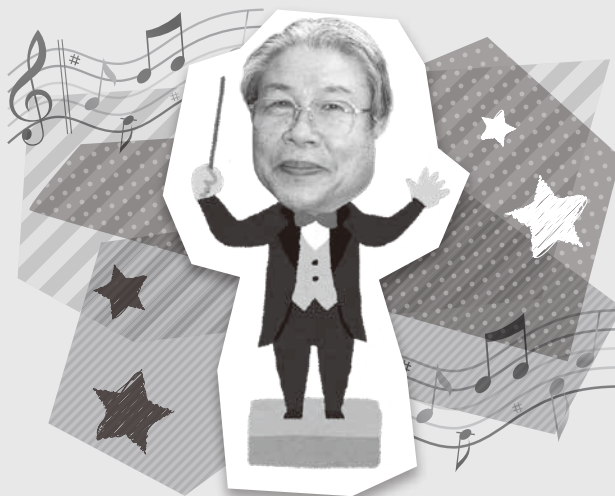
帰りの焼き鳥屋で打ちひしがれている私を気の毒に思ったか、M 先生が「私のレッスンを聴講させてもらえるよう先生に頼んでみよう」と助け舟。翌月から聴講が許され、半年ほど後に「振ってごらん」と言われ、なんとか入門を許可されたのです。

19 世紀の棒……。最初に振ったヴェルレクでは、基

本的な事が何一つ出来ておらず、先生も呆れたことでしょう。棒の方向性、拍子感、予備……。棒の動きには全て意味がある、演奏者が判らないような余計な動きは一切するな、等々、教えを受けたことは数知れず。「オラトリオが一通り終わったので、もう一度ヴェルレクのレッスンをしよう」と言われ、第一楽章の途中で先生がお倒れになり、私にとって忘れることの出来ない11年間の最後のレッスンとなりました。

先生の教えに従い、見やすい指揮を心がけてはいますが、実際の所、団員は苦勞しているのかも知れません。ただ、気持だけは、「19 世紀の棒にならないように」と思っ指揮台に立っています。

では最後に、M 先生の教え子であり、同じくジュニア部門、横浜少女少女合唱団の美貌のコンダクター、飯田 聖美先生にバトンタッチしたいと思います。



次回は飯田 聖美先生にお願いしました。



～はじめまして～ 県連新加盟団体

駒沢女子大学コーラス部



こんにちは。駒沢女子大学コーラス部です。私たちは新百合ヶ丘を拠点に、女声7人で活動しています。先輩方が卒業されてから、去年まではたったの3人という少人数から始まり今のメンバーに固まりました。大学の合唱団にしてはとても少ない人数だと思います。普段は明るくふざけ合う

ことがあっても、練習になるとキリッと切り替わる。少人数だとしても歌に対しての真剣な気持ちは誰にも負けません。そして全員が同じ目標に向かって、決して諦めない。それが駒沢女子大学コーラス部の魅力です。先日、駒沢女子大学コーラス部はジャイアンツ球場の二軍 開幕式にて国歌合唱を務めさせていただきました。まだまだ成長過程ではありますが、是非一度演奏会に足を運びにいらしてください。

《出演予定》

◇「はこね学生音楽祭 2017」

2017年9月10日(日)

◇「駒沢女子大学りんどう祭」

2017年10月14日(土)～15日(日)

アンサンブル虹



座間市で活動する「アンサンブル虹」です。メンバーは15名。最近やっと定着して来ています。団員の減少や財政不足でなかなか県連に加盟出来ませんでしたが、今年やっとお仲間に入れていただき、大変嬉しく思います。結成27年、2年ご

との定期演奏会は9月23日で11回目。第10回記念では、なかにしあかね先生に委嘱、「七色の虹」を初演いたしました。これは私達にとって誇りであり、合唱人生の宝となりました。練習は毎週水曜、9:30～自主トレ、一人ずつの発声、曲の仕上げ時には各パートから一人ずつ、トリオでの暗譜テストもあります。「え～！覚えられな～い。」と騒ぎ立てつつもドキドキ緊張しながら何とかクリアーしています。練習は笑いと共にとても充実、終了後のお茶会も賑やか。手料理持ち寄りの忘年会にプレゼント交換、まるで学生時代の部活動のように明るく仲良く、次の練習日が待ちきれない私たち。悩み多きをご指導の先生のみかもしれません。

今年度、合唱連盟に加盟された合唱団のご紹介コーナーです



相模ひばり少年少女合唱団



相模原市の鳥、美しくさえずるひばりにちなんで元気な歌声を地域に響かせよう！と2016年に誕生したばかりの児童合唱団。

小学1年生～中学3年生までの団員が月に3回、指揮者の土屋結乃先生、伴奏の田口佐緒理先生と一緒に楽しく活動しています。

地域の公民館祭り出演をはじめ昨年12月に第1回ひばり音楽会を開催。

ラテン語の歌や英語の歌、音楽劇など幅広いプログラムに挑戦し好評を博しました。

今年度も夏合宿や公民館祭り、第2回ひばり音楽会、市内開催のうたの木大感謝祭出演などの活動を予定。

合唱連盟に加盟し、たくさんの人たちと合唱を通して交流を図り、歌の世界をもっともっと広げて行く事が出来たら嬉しいです。

産声をあげたばかりのこの合唱団の子どもたちに未来への夢と希望を乗せて、音楽の宝箱を開けたような日々を送っていかれたらと願っています。

今後ともよろしくお願い致します。

アンサンブルエンメ

アンサンブルエンメです。母体は横浜市立南高校合唱部のOB・OGが中心となって、1988年頃に生まれた混声合唱団です。今では、メンバーの友人やHPを見て入団した人が多くなってきています。

「エンメ」とは、アルファベットの「M」をイタリア語で読んだ読み方です。南高校の校章の「M」にちなんで名づけられました。団創設当初、合唱祭に参加した時期もありましたが、より幅広く他団体の活動等を知り、少しでも高いレベルの音楽を目指す為にも再度加盟させて頂いた次第です。

横浜市港南区を拠点として活動しており、プロの先生にはお願いせずに、選曲、練習から本番まで全て自分達で創り上げ、合唱組曲からミ

サ曲、ポップスと幅広く取り組んでいます。毎年、年末頃に定期演奏会を開催しており、毎週土曜日の18:00より、団員の中から選んでいる指揮者を中心に楽しく活動しています。宜しくお願い致します。



カノンコンサートガイド

7/23 (日)	Ensemble Now 第48回定期演奏会 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,500円(全席自由) お問合せ:池田 044-750-3185 E-mail:QZD01734@nifty.com http://ensemblenow.jimdo.com/ 指揮:飛永 悠佑輝 ヤナーチェク作曲「3つの合唱曲」 林 光作曲「春の曲巻の一、巻の二」他
8/11 (金・祝)	県立湘南高校合唱部 湘南高校 夏の演奏会 14:00～ 湘南高校 多目的ホール お問合せ:岩本 0466-26-4151 現役生と卒業生の合同演奏の他、声楽アンサンブル『歌譜喜』の招待演奏があります。
9/2 (土)	横浜オラトリオ協会合唱団 第80回定期演奏会 14:00～ 横浜みなとみらいホール 大ホール 入場料:1,500円(全席自由) お問合せ:山田 080-1012-6183 http://www.geocities.jp/yokohama_oratorio/ 指揮:星野 聡 ラター「マニフィカート」 「アヴェ・マリア」曲集より 信長 貴富「旅のかなたに」 グランペーネ管弦楽団
9/3 (日)	横浜混声合唱団 三三七拍子合唱コンサート⑦～横浜音楽散歩シリーズ⑦～ 13:30～ 神奈川県立音楽堂 入場料:2,000円(自由定員制) お問合せ:金野(こんの) 045-752-5915 http://yokokon.jimdo.com/ 指揮:吉田 孝古磨 ピアノ:須江 太郎 ～横浜在住の四人の作曲家たちによる合唱作品ア・ラ・カルト～
9/3 (日)	混声合唱団小田原本曜会 第42回定期演奏会 14:00～ 小田原市民会館大ホール 入場料:1,000円 お問合せ:吉田 0465-22-6788 指揮:栗原 寛 ピアノ:河本 充代・村田 智佳子 木下 牧子「うたよ!」 WILL TODO「JAZZ MISSA BREVIS」他
9/8 (金)	ヴォーチェ・ムジカーレ 第11回演奏会 19:00～ 港南区民文化センター ひまわりの郷 入場料:無料 お問合せ:長部 幸江 045-894-4223 指揮:白井 智朗 ピアノ:青山 由貴子 吉岡 弘行「風の詩集」 上田 真樹「日本の抒情歌」ほか
9/16 (土)	湘南市民コール 第62回定期演奏会 14:30～ 藤沢市民会館大ホール 入場料:一般1,500円 高校生以下800円 お問合せ:門井(カドイ) 090-1032-2989 Fax 045-821-8597 指揮:清水 敬一 ピアノ:浅井 道子・川添 文 死者の贈り物Ⅱ、歌が生まれるとき、日本の四季 他
9/21 (木)	コーロ・ブリランテ The 8th Concert 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,000円 お問合せ:水谷 松子 045-431-1630 指揮:岡田 有弘 ピアノ:中澤 杏奈 どうぶつメドレー 「ほほえみ」 「みやこわすれ」 「シャンソン」他
9/23 (土・祝)	アンサンブル虹 11th Concert 14:00～ ハーモニーホール座間 小ホール 入場料:1,000円 高校生以下500円(全席自由) お問合せ:高宮 046-254-4929 指揮:星野 敦子 ピアノ:佐藤 朋子 女声合唱曲集「懐かしい歌」 組曲「花の風」 横山 潤子作品集
9/24 (日)	混声合唱団翠声会 第40回定期演奏会 13:30～ ミューザ川崎シンフォニーホール 入場料:1,000円(全自由席) チケットぴあ 一般:0570-02-9999 お問合せ:高田 kazukoT8689@aol.com http://www9.plala.or.jp/suiseikai/ パイプオルガン版デュリュフレの「レクイエム」を演奏します。 他「まだ見ぬあなたへ」 「日本の民謡」より
9/24 (日)	混声合唱団 風雅 第9回演奏会 14:00～ 海老名市文化会館 小ホール 入場料:700円 お問合せ:大越 046-267-3983 指揮:穴戸 純 ピアノ:原 玲奈 新実 徳英「海を想う」 大正の歌(信長 貴富編「宵待草」など) 他

kanon 2017.7

9/30 (土)	アガパンサス アガパンサスコンサートⅦ 14:00～ 神奈川県立音楽堂 入場料:1,000円(全自由席) お問合せ:日比野 公子 045-845-1539 http://agapansasu.music.coocan.jp 指揮:岡田 有弘 ピアノ:加来 洋子 源田 俊一郎編曲「ふるさとの四季」 新実 徳英「いま!」 Stand Alone・糸・昂
10/1 (日)	日立戸塚合唱団 鶴沼混声“波”第5回演奏会(賛助出演:日立戸塚合唱団) 14:00～ 藤沢市民会館 大ホール 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:高橋(日立) 090-8178-9995・松浦(“波”) 080-5006-3153 指揮:浅野 深雪 ピアノ:小南 雅世 「筑後川」 「MISSA SIMPLEX II」 「歌で世界めぐり」他
10/21 (土)	湘南フィルハーモニー合唱団 第26回演奏会 16:30～ すみだトリフォニーホール 大ホール 入場料:S席 3,500円 A席 3,000円 B席 2,000円 お問合せ:鈴木 045-984-3371 指揮:松村 努 管弦楽:グロリア室内オーケストラ ドヴォルザーク スターバト・マーテル、メンデルスゾーン アヴェ・マリア
10/22 (日)	横浜紅葉丘合唱団 第26回演奏会 14:00～ 神奈川県立音楽堂 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:武藤 T/F 046-848-4189 E-mail:mutouysk@jp.bigplanet.com http://yokohamamomijigaoka.webnode.jp 今回は最終ステージの「水のいのち」を、特に心を込めて演奏したいと思っております。
10/25 (水)	まほろば煌(きらら) 第10回記念 コンサート“滯” 14:00～ 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料:1,500円(全席自由) お問合せ:戸田 045-959-0123 http://mahorobakirara.web.fc2.com/ 指揮:吉田 孝古磨・秦 喜美子・洲上 千里 ピアノ:洲上 千里・宮 怜子 日本の抒情歌、ザ・サウンド・オブ・ミュージック
10/29 (日)	女声合唱団「松」^{SHO} 第11回コンサート 14:30～ 鎌倉芸術館 大ホール 入場料:1,000円(全席自由) お問合せ:細村 0467-44-1569 指揮:松村 努 ピアノ:織田 祥代 木下 牧子「自然と愛と孤独と」 ヨハン・シュトラウス「蝙蝠のワルツ」他

湘南フィルハーモニー合唱団 第26回演奏会

DVOŘÁK
STABAT MATER
 ドヴォルザーク スターバト・マーテル Op.58
MENDELSSOHN AVE MARIA
 メンデルスゾーン アヴェ・マリア Op.23-2

指揮 松村 努

ソプラノ 朴 瑛実 アルト 谷地敏晶子
 テノール 鏡 貴之 バス 久保田真澄
 管弦楽 グロリア室内オーケストラ
 合唱 湘南フィルハーモニー合唱団

2017年10月21日(土) 開演 16:30
 すみだトリフォニーホール 大ホール
 チケット S席¥3,500 A席¥3,000 B席¥2,000
 お問合せ 045-984-3371 鈴木
 ホームページ <http://sho-phill.com/>

第36回 厚木合唱祭
 女声合唱団 湘南はまゆう を迎えて

7月17日(月 海の日)
 開演13時00分(開場12時30分) 入場無料
 厚木市文化会館 大ホール

厚木市児童合唱団
 コーラスむつみ
 厚木西高校合唱部
 コール アベリア
 コール・ナター
 コール・アザリ
 厚木混声合唱団
 厚木フラウエンコール
 ジューン・エコース
 MARY's
 混声合唱団 ヴォイス
 (休憩 14:40～)
 レインボーコーラス
 コーラス 藍
 コール美樹
 サン・ハーモニー
 厚木商業高校音楽部
 コーラス・和音
 コール 412
 厚木男声合唱団
 Healing Friends
 Con Suonare

ぜひ お越しください!
 一同 お待ちしております!!

♪フィナーレ♪
 全員で「夏の思い出」

(招待演奏) 女声合唱団 湘南はまゆう
 (16:30～)
 (主催) 厚木合唱連盟 (共催) 厚木市 (後援) 厚木市音楽協会 お問合せ:厚塚 046-291-1787

県連からのお知らせ <被災地の合唱活動復興のための義援金について>

平成 23 年から平成 27 年 12 月まで、東日本大震災復興支援の義援金受付を行い、累計 2,643,898 円の義援金をいただきました。いただきました義援金につきましては、全日本合唱連盟の『被災地の合唱活動復興のための義援金』に寄託を行いました。皆様の温かいご支援に心より御礼申し上げます。今後は熊本地震復興支援に切り替え、継続して寄付を募集いたしますので、以下の口座までお届け下さいますよう、よろしくお願いいたします。

おかあさんコーラス神奈川県大会、第 27 回コーラスワークショップ in 横浜での募金箱へのご寄付 31,100 円

【郵便振込】口座記号・番号：00200-8-100874 加入者名：神奈川県合唱連盟

※領収書の発行はできません。また義援金への募金は税法上の寄付控除の対象とはなりませんのでご注意ください。

☆コンサートガイド掲載要綱☆

◆ 無料掲載：「コンサートガイド」県連加盟団体のコンサートのお知らせです。

県連ホームページより申込み用紙をダウンロードしてご利用ください。

①合唱団名 ②演奏会名称 ③開催日時 ④会場 ⑤入場料等 ⑥問合せ連絡先 ⑦コメント(50字以内)の項目を記入の上、メール、Faxまたは郵送にて編集部までお申し込み下さい。無料掲載は演奏会 1 件につき 1 回のみとなります。

◆ 有料掲載：1/8ㄱ ¥2,500、1/4ㄱ ¥5,000、1/2ㄱ ¥10,000、1ㄱ ¥20,000 (未加盟団体は倍額となります。)

ご希望のサイズで版下原稿を作成してお送り下さい。お送りいただいたデータをそのまま掲載いたします。内容は基本的に自由ですが、事務局が掲載にふさわしくないと判断したものにつきましてはお断りすることがあります。有料掲載と無料掲載の両方をご希望の場合はそれぞれにお申し込み下さい。

カノン発行日	春号 4月10日	夏号 7月10日	秋号 10月10日	冬号 1月10日
原稿ㄱ切	2月28日	5月31日	8月31日	11月30日

神奈川県合唱連盟の今後のイベント予定(2017年8月～2018年6月)

●第60回神奈川県合唱コンクール (第72回関東合唱コンクール神奈川県大会)	2017年 8月19日(土)高等学校 8月20日(日)中学校・大学職場一般	県立音楽堂 県立音楽堂
●第23回ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル	11月 8日(水)	横浜みなとみらいホール(大)
●第52回メサイア演奏会(主催:県立音楽堂、協力:神奈川県合唱連盟)	12月10日(日)	県立音楽堂
●2017年度臨時総会	12月16日(土)	フォーラム南太田
●かながわユース・コーラルフェスト2017	12月23日(土・祝)	清泉女学院講堂
●第41回神奈川県合唱フェスティバル (神奈川県合唱連盟創立60周年記念イベント)	2018年 2月11日(日・祝)	県立音楽堂
●第20回かながわヴォーカルアンサンブルコンテスト	3月 4日(日)	県立音楽堂
●神奈川県ジュニア合唱祭	3月予定	会場・未定
●第41回全日本おかあさんコーラス神奈川県大会	4月21日(土)	やまと芸術文化ホール
●2018年度定時総会	5月19日(土)	かながわ県民センターホール
●第61回神奈川県合唱祭(4日間)	6月9日(土)・10日(日) 6月23日(土)・24日(日)	相模女子大学グリーンホール 鎌倉芸術館 大ホール

編集後記：ワークショップが終わってひと息。今年度は神奈川県合唱連盟が還暦を迎えます。2月11日のフェスティバルではお祝いの行事が予定されています。こちらも何が飛び出すが、お楽しみに。

(編集長 青山 道代)

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

発行責任者 松村 努 編集責任者：青山 道代

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通 15 横浜朝日会館 4 階

TEL：045-681-6033 FAX：045-662-5119

スタッフ常駐：平日：月火木金（休祝日を除く）12:00～16:00

URL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mail アドレス kanagawakenren@nifty.com

